



月津小だより



小松市立月津小学校

新しい一年の始まりです。学校は学年のまとめ、三学期です。

その新しい一年の始まり1月1日の夕方、能登地方で大きな地震が発生しました。この地震では、大きな被害が出ています。行方不明の方、避難所での生活を続けられている方も多くいます。本校がある小松でも、大きな揺れを感じました。そして、この学校の体育館も避難所になりました。公民館や、知り合いの方の所へ避難された方も多かったことと思います。地震から10日が過ぎましたが、被災された方の日常は、まだまだ戻ってきていません。そして、大きな揺れを経験し、その後も映像等で地震の情報に触れている子どもたちの心も、日常に戻っているとは言えないかもしれません。

子どもたちのことを心配しながら迎えた9日、始業式の日、登校した子どもたちの元気な笑顔や明るい声は、周りも明るく元気にしてくれました。これからも、月津っ子が元気に学校へ通えるよう、様子を見守りたいと思います。そして、子どもたちと共に、被災された皆様へ心を寄せながら、日々の活動を進めていきたいと思います。保護者の皆様には、先日コドモンにて配信しました「子どもの心のケア」もご覧いただければと思います。

さて、一年の始まりに、まとめの学期の始まりに、子どもたちはどんな目標を掲げたでしょうか。その目標を達成するために、どんなことをがんばるのでしょうか。一番短い三学期ですが、次の学年に向けて一番成長が感じられる学期でもあります。今年度のまとめをしっかりと行い、次年度へつながるように一日一日を大切に進めたいと思います。

今年も、保護者の皆様、地域の皆様、よろしくお願いします。



メジャーリーガーの大谷翔平選手から、野球のグローブ3つが届きました。大谷選手からのメッセージも児童に伝え、6年生による始球式を行いました。グローブは、まず全児童が触れるように各教室を回っています。この後、実際にキャッチボールなどで使うよう計画しています。

【書初めの会】

冬休みにたくさん練習してきた成果を出そうと、みんな真剣に取り組んでいました。
1，2年生は教室で硬筆、毛筆が初めての3年生は教室で、4，5，6年生は体育館で
取り組みました。



友だち
明る
新しい
将来の
夢

